

肱川

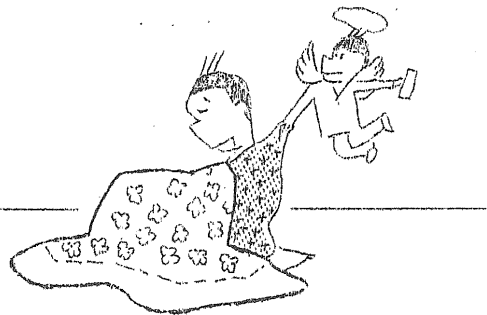
発行 1.20
 編集 38.1
 場所 肱川町役場
 報 肱川
 係 肱川

棄権は危険

一月二十六日は知事選挙です

「一人位投票しなかったって、あなたが一票を投ずることによっていじゃないか」と考えている人、あなたの考えを県の政治に生ずるが、私達の町「肱川町」にも、ことが出来るのです。知事選挙はまだまだ沢山いるようです。

過去の選挙をふりかえって見ますと別表のように前の知事選では二〇%余の棄権者がありました。これは五人に一人の割合で棄権者があるという事です。一人一人の良心の一票が棄権して、はじめてよい首長が選ばれるのです。陳腐極みのときもその一個一個が完全に横れて丈夫な建物となります。主権者の誠実な一票こそ何にも勝る、より強く大きな力なのです。あな



昭和三十四年一月二十八日執行 愛媛県知事選挙結果表

有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男 一、九四八	一、六〇一	三四七	八二・二%
女 二、〇一二	一、五〇八	五〇四	七五・〇%
計 三、九六〇	三、一〇九	八五一	七八・五%

(注) 郡内五カ町村で比較すると四位の悪成績です
 昭和三十七年七月一日執行参院議員選挙投票率
 七四%(男七六・三% 女七一・九%)

は四年に一度しかありません。尚、どうしても当日差支えてこの選挙に投票しなかったら向う四年間はあなたの考えの入れない政治となるのです。この大事な選挙に棄権することのないよう、又汚れていない清い一票を投票致しましょう。

県知事と私たちの生活

地方的な問題は、利害關係を共通にする一定地域の住民が相乗って組織する市町村や県で、先ず手近かに自らの問題として解決することが地方自治です。ところで知事や議会のような県の重要な機関は、県民の意思によって選ばれ、構成され、県民の信任により仕事を任ずる仕組みになっています。

知事は私たちの愛媛県を代表する者であり、私たちの生活に直接つながりの深い行政、たとえば、道路住宅等国土の開発、生活保護衛生の民生安定、農業や商工業等産業の振興等あらゆる面に互って、私たち愛媛県を明るく、住みよい郷土とするためにつくされるべき人です。

知事は四年毎に選ばれ、このように県の政治と行政のなめとして、重要な役目を果たすわけです。知事は、昔は国が決めておりましたが、今は全く私たちの県民一人一人の意思に任せられ、県



1月26日は知事選挙の投票日です

この一票 明るい郷土を 生む力

肱川町選挙管理委員会

出来ごと

- 一月一日 愛媛県知事選挙告示
- 一月二日 会計監査
- 一月三日 酪農組合役員会
- 一月四日 開眼運動巡回検診
- 一月五日 無料法律相談所
- 一月九日 農業近代化貯蓄推進打合せ
- 一月十日 酪農組合役員会
- 一月十一日 町議会建設委員会
- 一月十二日 機家就業助同調査調査員打合せ
- 一月十三日 消防団分団長会
- 一月十四日 防火演習
- 一月十五日 大洲喜多果樹普及員協議会
- 一月十六日 養鶏組合総会
- 一月十七日 民生委員評命伝達式
- 一月十八日 酪農支部役員会
- 一月十九日 宇和川地区宮殿懇談会
- 一月二十日 農政懇談会
- 一月二十一日 農政委員会
- 一月二十二日 選挙管理委員会
- 一月二十三日 町議会
- 一月二十四日 教育委員会
- 一月二十五日 町議会議員防衛会
- 一月二十六日 固定資産評価補助委員打合せ
- 一月二十七日 母子福祉役員会
- 一月二十八日 町議会
- 一月二十九日 仕事おさめ
- 一月三十日 役場庁内大掃除

ねずみ退治は今が一番

ねずみは農家を主として全国では年間十四億円以上の経済的な損害を与えているといわれ、その上赤痢や食中毒等色々な病気を媒介して多くの被害を与えておられます。

ねずみは三月ごろから繁殖期がはじまり、五、六月頃がもっとも多くなる。この逆にいちばん少いのは一、二月頃であるから、この時期にうまく退治すれば、一挙に絶滅することが出来るはずですが、でも部落で共同して一斉に行わなければなりません。自分の家だけ退治したのでは、生き残り組が隣りへ引越して行くということもあるが、死なずに移動しただけでは、ますます増えてしまいます。

ねずみが、あまり身近にいるため「あまたねずみか」ぐらの感覚で放っておきがちであるが、この寒い二月を利用して各部落一斉にねずみ退治致しましょう。

一斉駆除用の薬剤については役場であっせんします。

ねずみは三月ごろから繁殖期がはじまり、五、六月頃がもっとも多くなる。この逆にいちばん少いのは一、二月頃であるから、この時期にうまく退治すれば、一挙に絶滅することが出来るはずですが、でも部落で共同して一斉に行わなければなりません。自分の家だけ退治したのでは、生き残り組が隣りへ引越して行くということもあるが、死なずに移動しただけでは、ますます増えてしまいます。

ねずみが、あまり身近にいるため「あまたねずみか」ぐらの感覚で放っておきがちであるが、この寒い二月を利用して各部落一斉にねずみ退治致しましょう。

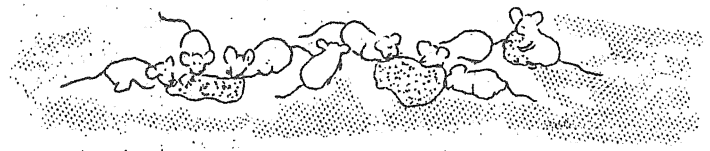
一斉駆除用の薬剤については役場であっせんします。

酪農講習生募集集中

今年度酪農講習生の募集が行われて居りますので希望者は役場庶務課まで御申込み下さい。

記

- 一、資格 中字又は高校の卒業(又は見込)の者
- 二、期間 四月一日より一カ年間
- 三、願書 二月末日締切
- 四、経費 食費の実費が必要
- 五、場所 愛媛県立酪農指導所(内子町)



木炭規格の一部が変更

林産物検査所

- 1. 黒炭粉炭15キロを12キロに改める
- 2. 現在15キロで生産包装済みのものは1月25日までに検査を受けて下さい。

交通

交通安全

みんなでもらう

このつうきせく

肱川土場木材相場

(昭和37年12月中値) 1才当り

長さ	末口	すぎ	ひのき	まつ	備考
4.2 m (14 尺)	4.0上 6.0上 10.0上		円 円	円 36.00 37.00	定場 1 m当り 45 円~65 円
4 m (13.2 尺)	3.5下 4.0上 6.0上	54.00 43.00 44.00	54.00 45.00 44.00		ざつバルブ 2.0上 9 円
3 m (10 尺)	3.0下 4.0上 6.0上	40.00 43.00 40.00	43.00 54.00 43.00	27.00 28.00	松箱材 2.10 m 4.0上 28 円
2.1 m (7 尺)	1.5下 2.0上			13.50 19.50	
2 m (6.6 尺)	3.5下 4.0上 6.0上	10.00 13.00 25.00	12.00 17.00 21.00		本表は肱川町内で自動車に積込みできる土場での値段で中値です。
1.83 尺)	3.0上	10.00	10.00		末口は寸で書いてあります。

空気が乾燥しております

空気が乾燥しているため万が一火を出すと、大火事となってしまいます。

火災の原因のうち、一番多いのが、なんとたばこの火の不始末なのだそうです。たばこは、だれでも気軽に吸いますし、火元が小さいので、火事とのつながりまで考えつかず、そのへんにポンと捨てられることが多いと思われまます。

近ごろは、装飾的な浅い灰皿が多いようですが、家庭では、フチが広くて、深さのある実用的なものを使いましょう。またアパートの管理人とか間借人をおいでいる家では、いやからせにならない程度の注意をすることも必要です。

この寒空に焼けたら、根こそぎ消えてしまつて、何も残りません。たばこの吸いからばかりでなく、冬は練炭の残り火やマキのもえさしが出ますから、寝るまえには長く火の元を見て回り、台所か土間には必ずバケツに一杯の水をくんでおきましょう。いざとなつた時、それだけで全部の財産が助かる可能性もあるのです。